

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	方針の文章化をし、重度化、終末期の支援について研修、勉強をされる事を期待します。	重度化の方針について職員全員に対して、きちんと説明し、理解を得る。	法人のGH委員会で提案し、重度化、終末期についての勉強会の開催を提案、実施していく。また月1回のGH会議において勉強会を行い、理解を深めていく。	3ヶ月
2	35	非常階段については、多少不安に思う点もある。2階利用者の避難方法については再考されても良いと思います。	火災時における非常階段の使用について不安がある為、普段から意識して使用する。	今後の火災時の避難経路について検討し、普段から余暇活動等を使って非常階段を昇降する訓練・練習をしていき、利用者の方が、火災の際でも安全に降りれるようにしていく。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。